

飯樋FCスポーツ少年団



▲東北大会に出場する飯樋FCスポーツ少年団のメンバー

いわき市で開催された(財)県サッカー協会主催「第29回コカ・コーラ杯争奪戦(県サッカー少年団・少年団フェスティバル)」県大会で、飯樋FCスポーツ少年団が2位に入り、見事に東北大会への出場を決めました。

また、ゴールキーパーの手渡混治君(前田・八和木)が大会のベストイレブン(優秀選手11人)に選ばれました。

本県から4チームが出場する東北大会は3月24日から26日までの3日間、宮城県で開催されます。

「特定農業団体」認定 第1号



▲菅野村長から認定書の交付を受ける佐藤組合長

前田行政区が「集落ぐるみ型」による特定農業団体として、村の第1号認定を受けました。

同組合は、19年度からスタートする『品目横断的経営安定対策』の支援を受けることができる組織です。佐藤忠義組合長は、菅野村長から認定書を受け取り、「地域を守り、地域農業の効率化を目指し努力したい」とあいさつしました。

今後は、地域の担い手として5年以内の法人化を目指し、組合運営が行われます。

みんなのひろば

ここはみなさんが主役のひろばです。身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613



郡山市で開かれた「第33回福島県花き品評会」のトルコギキョウ部門で、生産者の菅野正光さん(小宮)が農林水産大臣賞を、佐藤照子さん(比曾)が咲仙花社長賞を、高橋文男さん(関根・松塚)がティー・エフ・シー東京フロリネット(株)社長賞を、それぞれ受賞しました。



▲長正助役に受賞の報告に訪れた3人(左から佐藤さん、菅野さん、高橋さん)

昨年、村のトルコギキョウ販売額が初めて1億円を達成したことを祝い、生産者やJA関係者らによる「達成祝賀会」が、JAそうま飯館総合支店で開催されました。



▲達成祝賀会のようす

12/10
村のトルコギキョウ販売額が1億円を達成

福島市で「どぶろく」限定販売

1/2 ~ 1/5

初日から多くの観光客らが会場に訪れ、用意したどぶろく50本(1本500ml)が、販売開始から10分で売り切れる盛況ぶり。4日間で販売したどぶろくは計320本。完売後も追加注文を受け付けました。

会場に訪れた人々からは、「飯館村へ行ってみたい」「村に関心を持った」などの意見が聞かれ、今回のイベントが村の宣伝にも大きく貢献したようです。

「コラッセふくしま」で、どぶろくの販売をしました。



▲会場で村産の秋そばを味わう観光客ら

あつという間に完売

新!亭主関白宣言



私たちは、けつこう今でも「亭主関白」という言葉を耳にします。いわゆる「威張っている旦那」ということです。

ところが、「関白とは威張るもの」と考えているのは大間違いだ」と書いてある本を見つけてしまいました。

この本によると、「関白」とはそもそも天皇を「補佐」する「2番目の位」なんだそうです。

では、「家庭において一番偉いのは誰だ」と言えば、それは間違いない「カミ(神)さんだ」と言うのです。面白くて読み進めると、身につまされるような話がいっぱい書いてありました。

「もし妻が、この家から消えてしまったらどうなりますか、想像してみてください。」「とてつもない

虚脱感に襲われませんか。私は、妻がいなくなった世の中など、とても考えられません。

もし、夜にテレビを見ていて、「あはは、こいつバカだなあ」と言った時、「本当にバカよね」という言葉が絶対に返ってこないということを想像したら、もう居ても立ってもいらなくなりました。

旅行に行つて1ヵ月後か2ヵ月後に戻つてくるといふ状況なら、そのような空白も耐えられるでしょうが、「もう二度と戻ってこない」となれば、もうそんな人生に私は耐えられません。このように書いてある本の題名は「妻の顔は通知表」です。

つまり、夫がそのような思いをもつて毎日を過ごしていれば、その奥さんの顔は、きつと輝いていないはずだ。そうした意味で言えば、妻の顔は「夫としての通知表」だとも言えるのではないかと、という内容の本でした。

私も通知表に「5」はもらえなくとも「4」位はもらえるように、「毎日の心構えを変えていかないといけないな」と大いに考えさせられた本でした。

平成19年1月31日
飯館村長 菅野 典雄



▲善行章を受賞した今野さん

受章した今野さんは「これからも時間をみつけて掃除を続け、子どもたちが気持ちよく通学できるように協力したい」と話していました。

この章は、地域の環境美化に奉仕している人に対して同会が贈っているものです。今野さんは20年以上にわたり、飯館町スクールバス発着所の草木の植栽や周辺の清掃を続けてきました。

11/18
今野征一さんに日本善行会から「善行章」

東京都で開かれた(社)日本善行会(川村皓章会長)の「秋季善行表彰式」で、今野征一さん(飯館町)に善行章が贈られました。



誕生おめでとう

赤ちゃんのなまえ	親の氏名	行政区
松林斗くん	勇貴・洋子	伊丹沢
山口太勢くん	昌洋・香奈子	上飯樋
佐藤幹軌くん	一哉・仁美	関根・松塚
佐野文近くん	真一・三枝	長泥
八巻柚衣ちゃん	光広・美幸	草野

すくすくと元気に育ってね

結婚おめでとう

氏名	行政区
三瓶 真	大久保・外内
高橋 まゆみ	本宮市

いつまでもお幸せに

おくやみ

氏名	年齢	行政区
星 オヨシ	82	前田・八和木
細川 金松	66	上飯樋
佐藤 弘	74	埼玉県新座市
江藤 チヨノ	87	小宮田
佐藤 トキイ	91	前田

ご冥福をお祈り申し上げます

(12月21日から1月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

(平成19年1月1日現在)

人口	今月 (前月比)	昨年同期
男	3266人 (+1人)	3336人
女	3297人 (-7人)	3372人
計	6563人 (-6人)	6708人
世帯数	1750戸 (+2戸)	1743戸

◆◆◆ 12月1日～31日までの人口動態 ◆◆◆			
転入	8人	転出	13人
出生	4人	死亡	5人

(平成17年国勢調査に基づき増減された現住人口)



議員から再質問が続出！

1/25

第7回子ども議会



▲提案を採決する子どもたち

「第7回子ども議会」が役場内の議場で行われ、村内3小学校の6年生たちが村の課題や今後の取り組みなどについて質問・提案しました。

これは、子どもたちに模擬議会を通して政治への理解を深めてもらおうと、村教育研究会(星国史会長・草野小学校長)が毎年行っています。議会は、一般質問の形式で進められ、各小学校の代表から「街路灯の整備予定は」「村の災害対策は」「診療所の整備充実」「猿や猪の対策は」などの質問が出され、村長はじめ各課長がそれぞれ答弁しました。子ども議員からは、答弁に対する再質問が次々と出され、活発に議論が交わされました。

最後に、各小学校から今後

の村づくりに関する施策として、「医療施設の充実」「ごみ減量化を目指した取り組み」「スクールバスのさらなる活用」の3つが提案され、それぞれ賛成多数で承認されました。



▲質問や提案をする子どもたち



▲議長を務めた杉岡蓮君(草野小)

前田地区で自然食農家レストラン & cafe「なないろの空」を経営する村上克枝さんが、毎日新聞社の第34回毎日農業記録賞「優良賞」を受賞しました。

この賞は、農業経営者が農村社会を築いていく努力や方法、消費者との交流体験記録を綴った作品を募集し表彰するもので、今回県内で受賞したのは村上さんを含め3人。

村上さんは記録の中で、村の「まじでライフ」と自分の理想とする暮らしが一致したことや、農家レ



▲4月に再オープンする「なないろの空」

「農」への思いや夢を綴る

12/6

村上克枝さんに毎日農業記録賞「優良賞」



▲受賞した村上克枝さん(写真左)と夫の真平さん

ストランを始めたきつかけなどを綴りました。

同店は平成18年2月にオープン。昨年の秋から一時休業中でしたが、4月2日に再オープンする予定です。店では無農薬・無科学肥料で育てた米や野菜などを使い、穀物菜食中心の体にやさしいメニューが用意されています。営業時間は午前11時から午後6時まで。(日・月曜日定休)

また、新たに石釜で焼くピザ体験(日曜日のみ・予約制)も実施する予定です。

(電話42-0337)

旧ステーキハウスの改修計画



平成18年度中に旧ステーキハウスの改修工事を行う予定でしたが、国との補助事業の手続き関係で、18年度中の改修工事ができなくなり、19年度に行う予定です。

開店時期が1年程遅れることとなりますが、飯舘村ならではの農産物や特産品を提供する新たな産地形成施設および地産地消の拠点として、また、多くの村民の皆さんが参加・活用できる施設として整備する予定です。

新年に今年の無災害を誓う！

1/6

飯舘村消防出初式



▲出初式の様子

「平成19年飯舘村消防出初式」が村公民館で行われ、消防団員や女性消防隊員など約210人が参加し、今年の無災害を誓いました。

式では、はじめに菅野村長らが団員の装備等を観閲した後、荒団長と菅野村長が「団員や関係団体が丸丸となつて防災体制の強化に努め、住みよい村をつくっていきなさい」とあいさつ。続いて、北原昇村議会議長と加藤貞夫県議会議員から祝辞が述べられました。

飯舘分署によると、昨年内で発生した火災は5件で、損害額は約411万円。これは前年比で3件、約3800万円少ない数字です。